

2023

3.11(土) 15:00-17:00

広島大学教育学部B101の対面/
オンライン会議 Zoomのハイブリッド開催

教師の専門職スタンダードは どうあるべきか

ー米国ワシントン州の事例検討を通してー

趣旨説明: 川口広美(広島大学)

話題提供: 「米国の教師の専門職基準の動向&ワシントン州の位置づけ」
藤村祐子(滋賀大学)

事例紹介1: 「文化的能力スタンダードの策定・活用過程」
佐藤仁(福岡大学)、藤村祐子

事例紹介2: 「教科スタンダードの策定・活用過程」
川口広美、朝倉雅史(筑波大学)、岩田昌太郎(広島大学)、
堀田諭(埼玉学園大学)

指定討論: 北田佳子先生(埼玉大学)

質疑応答: Q&A, ディスカッション

閉会の辞 川口広美、藤村祐子

スタンダードベースでの教師教育改革が進行している。日本でも教員育成指標を作成するなど動きもみられるようになった。そうした基準や指標は教師の行動を規制するものになっているのではないだろうか。自律的なスタンダードはどのようなもので、実際どのように活用しているのだろうか。

本セミナーでは、米国ワシントン州の専門職スタンダードを事例にし、教師教育改革である教師が自律的な活用へと転換するためのスタンダードの在り方を検討する。自律的な活用を明らかにするために、教科指導における活用も視野に入れながら、考察を進めたい。

主催/科研費 基盤研究(C)「教員の専門職基準に関する日米比較研究」
(研究代表者: 藤村祐子, 20K02586)

共催/広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)
日本教師教育学会 課題研究 Ⅲ部「国際比較・交流」
科研費 基盤研究(B)「多様性を志向する教師教育の国際比較研究」
(22H00973, 研究代表: 佐藤仁)

EVRI 事務室 | Mail evri-info@hiroshima-u.ac.jp
<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/23108>

QRコードからお申し込みいただけます。
お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡します



教育ビジョン研究センター(EVRI)
定例オンラインセミナー講演会No.132

